

科目名称	海外研修I				ビジネス・キャリア	(○)	オフィス情報	(○)	
英文科目名称	Kaigai Kenshu I				グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	(○)	
科目コード	590070	授業形態	実習	単位数	1				
教員氏名	横堀 仁志		年次配当	1・2年次	通年	ホテル・観光	(○)	大学編入	(○)
実務経験教員担当	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		アクティブラーニング		<input checked="" type="radio"/> 有・無				
授業概要 及び授業方法	個人的に参加した海外研修を単位認定する。学生は海外研修出発1ヶ月前までに、研修の目的、内容、日程などを書面で留学委員会に提出し、参加の承認を得る。帰国後1ヶ月以内に、原稿用紙(400字詰)5枚以上に研修の成果及び研修後の展望について留学委員会に報告する。留学委員会が提出された報告書の内容を評価し、合格と評価された場合は1単位が認定される。原則として、短大在籍中に参加した海外研修は2回まで単位認定の対象となりうる。「海外研修I」は原則として、短大在籍中初めて参加した海外研修の単位を認定する。尚、現地滞在期間1週間以上で1単位を認定する。現地滞在期間が2週間以上の場合は、「海外研修I」及び「海外研修II」の両方を認定し、合計2単位を与える場合がある。								
関連する科目	異文化理解、異文化コミュニケーション論				卒業認定(学習成果)との関連	①, ②, ④, ⑥			
授業計画	※授業計画は学生が参加したプログラムの計画による								
授業時間外の学習	※授業時間外の学習は、学生が参加したプログラムの指示による								
授業の到達目標	①外国語を習得し、社会で活躍する際に使える言語スキルを身につける。 ②現地で異文化を体験することによってそれらに関する理解を深め、知識を身につける。								
課題に対するフィードバック	報告書に対して評価・コメントを書面でフィードバックする。				評価方法・基準	報告書(100%)評価基準は到達目標に基づく。			
テキスト	参加したプログラムで指定された教科書を使用する。								
参考書	参加したプログラムでの指示による。								
備考	※単位認定科目である。								